

そのことばかり思案していました。

そんなある日、高田町雀林の法用寺の祭礼があるので、お参りに行かないかと、近所の人に誘われました。この人は、

「そうだな。毎日、考えてばかりいてもしょうがないし、ひとつ、良い方法がさずかるように、お参りに行くか。」

と、出かけることにしました。

東麻生から寺堀前へと出る法用寺街道を歩いて行きました。寺堀を過ぎ、宮袋へかかる手前に、かなり広い沼がありました。そこで、この辺の子供達が、四人ほどで釣つりをしています。ました。

この人も、釣つりは嫌いな方でなかったので、子供達に声をかけました。

「どうだ。つれるか？」

「たいしたつれねえ。ここには、おつきい魚いるんだげんじよ、まだ誰もつんねえだ。」